

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規一十二条の七の二-イ、規一十二条の七の五-イ]

種類		数量(単位)
産業廃棄物	燃え殻	( /月)
	汚泥	0.014 ( t /月)
	廃油	3.53 ( t /月)
	廃酸	( /月)
	廃アルカリ	( /月)
	廃プラスチック類	132.32 ( t /月)
	紙くず	54.93 ( t /月)
	木くず	56.86 ( t /月)
	繊維くず	29.24 ( t /月)
	動植物性残さ	( t /月)
	動物系固形不要物	( /月)
	ゴムくず	( t /月)
	金属くず	( /月)
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	( /月)
	鋳さい	( /月)
	がれき類	( /月)
	動物のふん尿	( /月)
	動物の死体	( /月)
	ばいじん	( /月)
	処分するために処理したもの(13号廃棄物)	( /月)
特別管理産業廃棄物	燃えやすい廃油	( /月)
	pH2.0以下の廃酸	( /月)
	pH12.5以上の廃アルカリ	( /月)
	感染性産業廃棄物	( /月)
	その他( )	( /月)
	その他( )	( /月)

※1 焼却施設のフロー図に明示すること。

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規十二条の七の二-ロ、規十二条の七の五-ロ]

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度※4
測定位置	別紙1の通り※1	別紙1の通り※1	別紙1の通り※1	別紙1の通り※1
測定結果が得られた日	令和 5年3月31日	令和 5年3月31日	令和 年 月 日	令和 年 月 日
測定結果	789	120		別紙2の通り※2

ばいじんの除去の実施状況と措置[規一十二条の七の五-ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	令和 5年 3月 31日	令和 5年 3月 1日～31日

排ガスの測定結果[規十二条の七の二-ニ、規十二条の七の五-ニ]

	6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置	別紙1の通り※1	別紙1の通り※1
採取した年月日	令和 4年 11月 2日	令和 4年11月 1日
測定結果が得られた日	令和 4年 11月18日	令和 4年11月 8日
ダイオキシン類※3		4.0 (ng-TEQ/m3)
ばい煙量又はばい煙濃度※3	硫黄酸化物	10未満 ( ppm )※5
	ばいじん	0.001未満 ( g/m³ )※5
	塩化水素	23 ( mg/m³ )※5
	窒素酸化物	50 ( ppm )※5

※2 連続記録紙を添付すること。 ※3 計量証明書を添付しても良い。 ※4 ばいじん又は焼却灰の焼成を行う場合。 ※5 単位を記入すること。